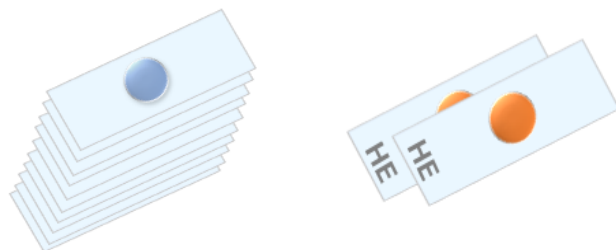


病理検体準備および送付のお願い

1. 提出する病理検体について

検体の種類： FFPE 検体（ホルマリン固定パラフィン包埋検体）

スライド： FFPE 検体の未染色スライド 10 枚と HE 染色スライド 2 枚



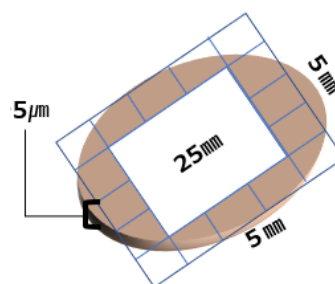
FFPE 検体の未染色スライド 10 枚と HE 染色スライド 2 枚

【未染色スライド作製】

切片の厚さ： $5\mu\text{m}$

切片表面の面積： 25mm^2 以上

腫瘍細胞割合： 有核腫瘍細胞の割合 20%以上



- ❖ 未染色標本作成の際は、1 枚のスライドガラスに切片を 1 枚だけ貼るようにしてください。
- ❖ 表面積 25mm^2 未満の場合（特に生検検体）、切片の合計体積が 1mm^3 以上になるように、厚さ $5\mu\text{m}$ の切片のスライド枚数を追加してください。
- ❖ 腫瘍含有率を、がん遺伝子パネル検査診療情報提供書（検体情報チェックリスト）にご記入ください。当院でも確認しますので、不明な場合は空欄にしておいて下さい。

2. Foundation One CDx がんゲノムプロファイル

- 手術、生検検体どちらも可能。腫瘍部の FFPE 検体を提出。
- 腫瘍部未染色スライド 10 枚と HE スライド 2 枚。

3. OncoGuideNCC オンコパネルシステム

- 手術、生検検体どちらも可能。腫瘍部の FFPE 検体と血液 (2ml) を提出。
- 腫瘍部未染色スライド 10 枚と HE スライド 2 枚。

4. その他

下記の場合、DNAの品質が保持されず検査が出来なくなる可能性があります。

- 中性緩衝ホルマリン以外の固定液で固定された標本
- ホルマリン固定時間が長い（48時間を超える）標本
- 薄切後長時間経過した未染色 スライド標本
- 保管期間が3年を経過した FFPE 検体
- EDTAを主成分とする中性脱灰液以外の脱灰液で脱灰した標本

5. 送付いただくもの

- ホルマリン固定パラフィン包埋検体
- 病理検体貸出表（紹介元規程のものがあればお願いします）
- 検体情報チェックリスト

*病理検体は「松江市立病院 病理検査室」宛に**ワレモノ扱い・簡易書留**で郵送して下さい。

【お問合せ先・検体送付先】

松江市立病院
病理診断科

〒690-8509

島根県松江市乃白町 32 番地 1

TEL 0852-60-8000（代表）